

ゼウスデュアル

3D パック定量スライサー NTDPD-340



▶▶ 特 長 ◀◀

定厚、定量、パック定量が選択可能

厚みを揃えて切る「定厚モード」、1枚あたりの重量を揃えて切る「定量モード」、1パックあたりの重量を揃えて切る「パック定量モード」の3つのモードが選択可能

重量制度は±5%

重量測定や 3D 非接触測定による形状認識が可能。重量制度±5%。(パック定量時は 1 パック 5 枚以上時)によりパック商品づくりには必須だった重量合わせや手直しを行うことなくトレイに盛り付けるだけで美しい商品づくりが可能。

99%を超える歩留まり

肉箱周辺の構造を変更、肉クズの発生を抑え、99%以上の歩留まりを実現。

スライス後の状態、並びを美しく

新開発のはがし機構を丸刃に搭載、スライス肉の伸びを防ぐと共にコンベアへの鱗列が美しくなり、盛付け商品の出来栄も向上。

シングル、デュアルの2ラインナップ

コンベア幅 340mm×1 のシングルと、160mm×2 のデュアル、2つのラインナップ。

デュアルタイプはコンベアが個別制御なので、2本それぞれの定量性の確保や、種類や形状が異なる原料でも一度に定量スライスが可能。

設定も左右個別に行えるので、薄切り厚切りを同時に行うなど、新たな商品づくりやオペレーションを実現します。

「スコーピオン」と簡単に連結可能（スコーピオンは当ホームページ内に掲載）

自動盛付ロボ CM-230「スコーピオン」と連結することにより、盛付け作業も自動化。さらに放送、植付け機と連結できるので、スライス肉の定量パック商品づくりは原料投入を行うだけで出荷工程までを自動化することが可能。

本体仕様

機械寸法	幅 1,219×奥行 2,894×高 1,515 mm
機械重量	580 kg
使用電源	三相 200V 50/60Hz 20A
重量精度	±5%(1 パック 5 枚以上時)
スライス能力	＜シングル＞ ・パック定量 1600P/時 (10 枚間欠時) ・ポーションスライス 5,000 枚/時 ＜デュアル＞ ・パック定量 1600P/時 (10 枚間欠時) ・ポーションスライス 10,000 枚/時 ※2 本投入時
スライス厚み	1～40 mm
スライス可能寸法	＜シングル＞幅 340×高 180×長 600 mm ＜デュアル＞幅 160×高 180×長 600 mm ※2 本投入時
スライス適切温度	-1℃～+4℃ ※肉厚、肉質、形状により若干異なります。

3D 測定器仕様

3D 測定器寸法	幅 868×奥行 1,629×高 1,436 mm
3D 測定器重量	200 kg